広島市映像文化ライブラリー

特集・生誕100年の映画人

●内　　容／
6月に引き続いて2024年に生誕100年を迎える映画人に光をあて、今月は、監督の増村保造と岡本喜八、映画美術の村木与四郎、作曲家の團伊玖磨と真鍋理一郎を取り上げます。増村保造の初期の代表作『巨人と玩具』、岡本喜八が真田広之と組んだ『助太刀屋助六』などをはじめ、黒澤明監督作の美術を多く手がけた村木与四郎の『まあだだよ』、團伊玖磨による格調高い音楽が楽しめる『駅前旅館』、真鍋理一郎の斬新なスコアが際立つ『青春残酷物語』などを上映します。

●期　　間／7月3日(水)～7月19日(金)※休映日あり

『まあだだよ』©1993 KADOKAWA/電通/黒澤プロ

ヤマガタin広島　山形国際ドキュメンタリー映画祭優秀作品上映会

●内　　容／
山形国際ドキュメンタリー映画祭は、アジア初の国際ドキュメンタリー映画祭として、1989年から2年に一度開催され、各国・地域の文化や社会情勢などが反映された優秀な作品を紹介し、国内外で高い評価を得ています。7月から9月にかけて同映画祭をとりあげ、今月は1990年代の作品を中心に上映します。貴重な海外のドキュメンタリー作品をぜひこの特集でご鑑賞ください。

●期　　間／7月20日(土)～7月27日(土)※休映日あり

『石の賛美歌』　写真提供／認定NPO法人 山形国際ドキュメンタリー映画祭

●住　　所／広島市中区基町3-1　●電話番号／082-223-3525　詳しくはホームページをご覧ください。http://www.cf.city.hiroshima.jp/eizou/

☆利用方法／「広島市映像文化ライブラリー・広島市こども文化科学館プラネタリウム無料鑑賞券」を窓口でお渡しください。無料でご利用いただけます。(一人1回につき1枚限り有効です。)

☆対　　象／会員と同居家族　☆注意事項／必ず事業所番号・会員番号・会員氏名をご記入の上、ご利用ください。

広島市現代美術館

Hiroshima MOCA

パンデミックをきっかけにいっそう見えてくるようになった社会の在り方、その中の私たちの暮らしや労働といった様々な事象を、現代美術を通して考察します。「Pan- の規模で拡大し続ける社会」と「リモート化する個人」の2つの視点を軸に、8名と1組による作品を紹介。過剰な監視システムや精密なテクノロジーのもたらす滑稽さ、その中で生きる人間の深い孤独を感じさせる作品群を通して、ポストパンデミック社会と個人の在り方を読み解くことを試みます。

イベント情報

学芸員によるギャラリートーク

●会　場：広島市現代美術館　B展示室
●日　時：7月21日(日)15:00～16:00
●料　金：無料 ※要展覧会チケット、申込不要

展覧会名　遠距離現在　Universal / Remote

会　　期　開催中～9月1日(日)

観 覧 料

		ドゥプレ料金
一　般	1,300円	➡ 910円
大学生	950円	➡ 670円
高校生・65歳以上	650円	➡ 460円
中学生以下		無料

※大学生・高校生又は65歳以上が使用する場合、学生証又は公的証明書を掲示してください。

木浦奈津子《こうえん》2021
© Natsuko Kiura, courtesy of the artist. Photo © EUREKA

会　　場　広島市現代美術館　広島市南区比治山公園1番1号　☎082-264-1121
https://www.hiroshima-moca.jp/exhibition/universal_remote

対　　象　会員と同居家族　**開館時間**　10:00～17:00(入場は閉館の30分前まで)

休 館 日　月曜日(ただし7/15、8/12は開館)、7/16(火)、8/13(火)

☆利用方法／「広島市現代美術館入館補助券」を窓口でお渡しください。上記観覧料でご利用いただけます。(一人1回利用につき1枚限り有効です。)

☆注意事項／必ず事業所番号・会員番号・会員氏名をご記入の上、ご利用ください。